月刊 かわごえ環境ネット

2015年5月号 No.103　　http://kawagoekankyo.net

2015 年 5 月 2 日発行　編集・発行：かわごえ環境ネット

コラム	川越の自然を訪ねて（32）若いナチュラリストに学ぶ	2-3
	私のエコ暮らし（10）私の人生設計	3
報告	かわごえ環境ネットの活動（1 題）	4
	会員の活動（2 題）	5-6
	理事会・専門委員会からの報告（5 題）	6-8
予告	かわごえ環境ネットの主催・関連行事	8-11
	会員・関係団体の主催・関連行事	11-14
	広報委員会からのおしらせ	14
	イベントカレンダー（5 月 3 日～6 月 17 日）	16

【巻頭言】緑の街 川越 をめざして

どこの街でも緑が減少してきている。川越の中心市街地は、多くのお寺や神社があり、寺社の敷地の緑により潤いがあるが、住宅地は近年土地の細分化が進み緑地が減少してきている。

広い土地と庭を維持するためには、樹木の維持費と固定資産税・都市計画税の支払いが生じる。また、相続税は広い土地を子供や孫に引き継ぐことを難しくしている。少し前までは広い土地に住むことは決してぜいたくではなかったが、東京とその近郊都市は、首都圏の人口増加による土地の需要の高まりにより地価の上昇を招き、地価に連動する固定資産税・都市計画税の保有コストが上昇した。保有コストを負担できない所有者は、土地を処分せざるを得なくなり、広い土地より狭い土地の方が売却総額を抑えられ処分しやすいため、土地の細分化が進むことになる。この動きを止めることは難しい。

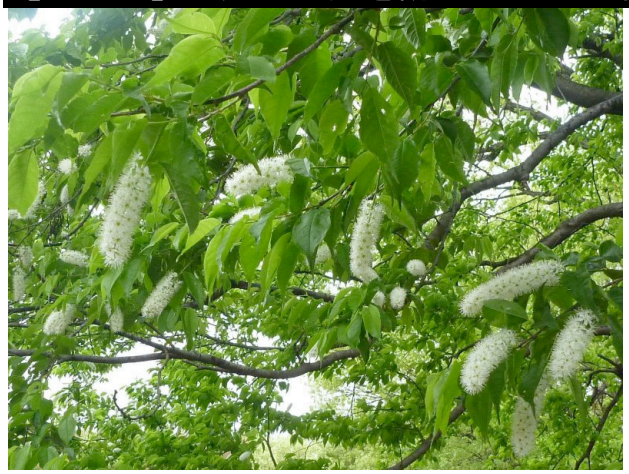
悲観していても始まらない。今年度から市ではみどりの補助金として生垣設置と、屋上・壁面・駐車場緑化に補助金を交付することになった。金額の多寡についてはいろいろなご意見があるかもしれないが、広い土地が細分化していく中で、わずかでも、街のそこかしこに花や木々が植えられ、緑が確保されれば、街の潤いと環境意識が高まることが期待されるのではないだろうか。

（かわごえ環境ネット理事　菊地三生）

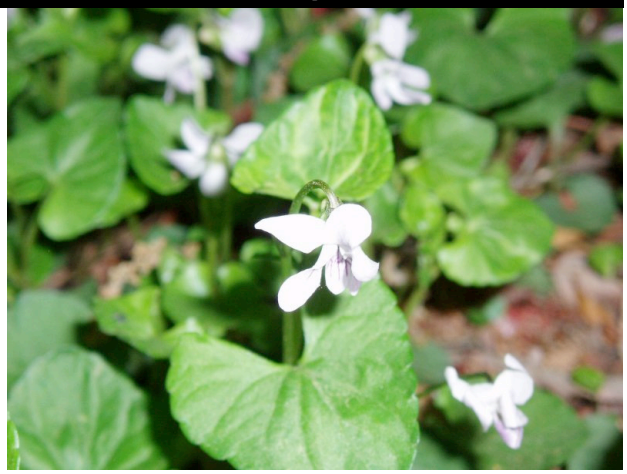
八幡神社の付近の店舗の植込み

マンションの生垣と樹木

【コラム】川越の自然を訪ねて（32）若いナチュラリストに学ぶ



満開のウワミズザクラ



ツボスミレ

野鳥観察にとって早起きは必須アイテムです。ず～っと以前のことになりますが、野鳥を追っかけていた頃は当たり前の行動でした。最近の自然観察では 10 時ごろ林に入り樹木や草などを対象とすることが多いので、野鳥との出会いは減少しています。しかし鳥が少なくなったと感じるのは、観察時間帯の影響が大きいことに今さらながら気づかされました。

内田耕平さんは中学 3 年です（本人の了解を得て名前を出しています)。

（仮称）川越市森林公園計画地となっている雑木林で、中学 1 年の彼と偶然出会いました。今回で 3 度目になりますが、教えてもらいたいことがあってジョイフルで会うことにしました。しばらく会わない間に、少年は私の背を抜いていました。前に、夏鳥のサンコウチョウがこの林を通過した話を聞いていたので、もっと詳しく教えてもらいたいと思ったからです。一昨年と昨年、すなわち 2013 年は雄（尾が長いことを確認）が 3 日間、2014 年は 5 月中旬の 5 日間（鳴き声だけ）ぐらいは滞在していたとのこと。（註：鳴き声だけでは雌雄は区別できない、同じように聞こえる)。サンコウチョウは 5 月中旬～20 日頃に雑木林を通過しているようです。

そして中学 1 年の時に記録したという手帳の一部を見せてもらいました。この表はキビタキ、オオルリ、センダイムシクイなど数種の夏鳥の飛来状況を種別ごとに記録したもので、横軸に観察月日、縦軸に固体数、鳥の種類を線色区別した折れ線グラフです。詳細説明は割愛しますが、色々な情報を含んだデータだと思いました。

数まで踏み込んで調べたデータは、専門家は別として、今までに見たことがありません。学業があるので、夏鳥観察はいつも 4 時半に起床するとのことでした。怖いぐらいの情熱に脱帽です。それでいて何食わぬ顔で登校すると言うのですから。

内田データでは、年間トータルの種類数はで 58 種を数え、中にはサンショウクイ、トラツグミ、メボソムシクイ、キクイタダキ、クロツグミ、コルリ、ミヤマホオジロ、マヒワ、ウソ、フクロウ（ペレットにネズミが含まれていたことから推測)、ヤマシギ（知人データ）等、川越では珍しいものが多く含まれています。それは私が 30 年ぐらい前、まだ野鳥が多かったころのものに引けを取らない記録です。私の過去の記憶では 60 種程度ですが、これは今の時代に比べ楽に観察ができたというべきで、当時内田さんのように努力をすれば種類数は 60 以上になっていたはずです。

（仮称）川越市森林公園計画地となっている雑木林は、川越でも有数の野鳥観察地ですが、最近は探鳥地としては成り立たないほど野鳥が少ないと考えていました。ところが内田さんに出会い、考えを変えなければなりません。

鳥を見たいなら、早朝に限る・・・この原稿

を書く数日前､6 時半～7 時ごろ林を歩いてみました。夏鳥のセンダイムシクイ、キビタキに出会いました。同じ日の午後 2 時ごろ歩くと全く鳴き声が聞こえませんでした。鳥が一日のうちで最もお腹を空かせているのは夜明けです。今さら言うまでもありませんが。[註 : サンコウチョウは昭和 30 年代の初めころまで､福原の農家の屋敷林で営巣をしていたようです (10 年も前に某農家を訪れ取材したときの話です)。]

懇談の後、内田さんと林内を歩きました。彼は今、植物のスミレに興味を持ち始めているそうです。ツボスミレが咲き始めていました。ニオイタチツボスミレも咲いていました。将来は自然系の方面に進むのですかと聞いたら、そのように考えているとのことでした。山岳部などに入り、山にも登ってみたいと将来の胸の内を語ってくれました。巾の広い人間に成長してもらいたいと願う一人です。また会いましょうと、すがすがしい気分でジョイフルを後にしました。

（2015/4/20 寄稿　稗島英憲）

【コラム】私のエコ暮らし（10）私の人生設計

社会環境部会では、昨年 1 年間「かしこいエコ暮らし」のテーマで各人が、月刊かわごえ環境ネットに記事を掲載してきました。今日、高齢化してきている我々は、家族、近隣、市、県、国、等に迷惑をかけないよう、ボケない、寝たきりにならないこと等が必須の課題と思います。本件については、武田さんが、4 月号に私のエコ暮らしの最後に触れられていますが、部会のみなさんにも、いろいろ取り組んでいる生活信条等を掲載していただけると、会員のみなさんの参考になるのではないかと思います。

ちなみに、下記 3 項目について、私が実行していることを、紹介してみたいと思います。

1）野菜作り。

幸い 100 坪ほどの畑が家続きにあり、1 年を通して自然農法で葉物野菜を作っています（他に、200 坪ほどの畑があり、ネギ、玉ねぎ、じゃがいも、サツマイモ、大根等はこちらで作っています)。全て手作業で行っており、よい運動になっています。家庭菜園は、心身ともに鍛えられ、アンチエイジングの効果があるといわれています。作付計画に頭を使い、いかにおいしく、健康的な野菜を作るか工夫を凝らしたりしており、健康維持に大いに役立っています。

土作りには、自宅の生ごみだけでなく、近くの中華料理屋さんの生ごみも畑に投入し、おいしい野菜作りをしています。とにかく、すぐに新鮮野菜が食べられるので幸せです。

2）運動

畑仕事は、結構な労働ですが、他に、毎日、夕方日の沈むころ、近くの空き地で、足腰を重点に、ストレッチやゴルフの素振りを 15～20 分ほど行っています。

時には､テレビを見ながら体を動かしており、毎日続けることで､足腰が身軽になっています。

3）頭の体操

かわごえ環境ネットでの資料作り、講座等でのシナリオ作り等、個人的に考えながら文章を作る等、けっこう頭を使いますが、写真で感性を磨くこと、ゴルフで心身を鍛えること等、自分自身でできることだけでなく、多くの人と交流し、雑談の中から学ぶことも、大いに有効と思います。

私もけっこう多くの人と交流があり、いろいろと学んでいます。ただ一つ心配なのは、物忘れ。単純な置き忘れ等もあり、後ろを振り返らず、前のことばかり気にして進んでしまう。意識して振り返る習慣づけをする必要があるのではないかと思っています。

物忘れも病気の一種と言われているようで、一度、物忘れ外来にかかってみる必要があるのではないかと気にしています。

いずれにしてもピンピンコロリは口先だけでなく、何としても、実現しようと心がけている昨今です。

（原嶋昇治）

【報告】かわごえ環境ネットの活動

地域生活情報アドバイザー実践講座

講座のようす

3 月 10 日（火）13:30～15:30 と 17 日（火）13:00～15:00 に「地域生活情報アドバイザー実践講座　Facebook で地域を知ろう・つながろう」を東洋大学川越キャンパスにおいて開催し、本会会員から 7 名が参加しました。

この事業は、NPO 法人地域医療・福祉サービス振興会が独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業「高齢者社会の拠点「ぷらっとほーむ」展開事業」の一環として、地域情報化推進のためのサポーターを育成する目的で開催したものです。

タブレット端末を実際に受講者に操作してもらいながら、インターネット上での地域との交流の方法として Facebook の設定から具体的な使用方法までを実践的に講義しました。また、地域の福祉や環境などの地域生活情報の入手方法を Web で確認してもらいました。

Facebook の登録において必要なメールの設定が事前に把握できておらず、設定までに時間を費やすことになりましたが、設定すると同時にすでに地域での交友関係のある方とのリンクが作られていき、インターネット上における情報交流がすでに高齢者においても広がっている状況を確認することができました。

参加者 7 名からアンケートにより意見を聴取しました。性別は男性 5 名、女性 2 名、年代は 40 代から 80 代まで、全員がパソコンやインターネットを使用したことがあり、Word や Excel、メールは使用した経験が多かったです。一方、Facebook はすでに登録している方が 4 名、初めて使用された方が 4 名で、未回答の 1 名を除いて、今後も大いに使用したい方が 1 名、ほどほどに使用したい方が 5 名でした。

タブレット端末の使用については、回答のあった 5 名中 4 名がよい、1 名があまりよくないと回答し、講座の総合評価については、回答のあった名 5 中 3 名がある程度理解できた、2 名があまり理解できなかったという意見でした。

自由意見としては、「初心者には操作手順のマニュアルが必要」「広く市民に知っていただき参加する人を増やして仲間が広がることを期待」「情報の活用が大変」「接続できなかったがまだ心配なところが多い」「ワールドワイドの世界に足を踏み入れてしまった気分。今後どう使っていくのか悩み中」という感想がありました。。

Facebook は理論的に説明したとしても理解するのがなかなか難しいので、使いながら地域の方々との交流を通じて、環境活動の「環（わ）」を広げていただきたいところです。

情報通信技術の活用能力は、年代を問わず今後の社会に求められるところです。今後も、本会として継続的にこのような機会を持ちたいと思います。

（小瀬博之）

◆かわごえ環境ネット会員募集　会員になると、本紙「月刊かわごえ環境ネット」を毎月お送りします。年会費は個人会員 1,000 円、団体会員 2,000 円です。年度会費なので入会は今がお得です。詳細は、かわごえ環境ネット事務局（環境政策課環境推進担当、Tel.049-224-5866）に問い合わせるか、Web ページ（http://kawagoekankyo.net）をご覧ください。

【報告】会員の活動

キノコの菌打ち　　こもれびの森・里山支援隊

ヤマザクラの移植

菌の打ち方を教わる

クリタケ栽培中の看板

クリタケを菌打ちされた原木

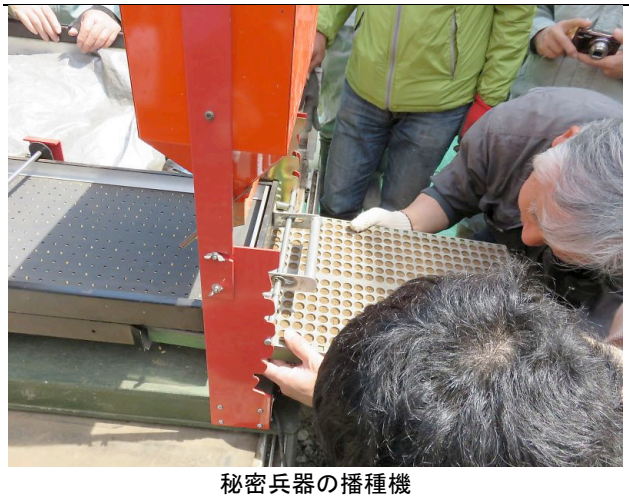
千鳥状に種菌を打ち込むよう
ドリルで穴を開ける

東洋大学川越キャンパスの森林を生物多様性豊かな里山の環境に再生しようと活動している「こもれびの森・里山支援隊」。2015 年度初めての活動は 4 月 18 日の「キノコの菌打ち」でした。時期的には少し遅すぎるのですが、ナメコ、クリタケ、ヒラタケの種菌を 12 月に伐採したイヌシデの原木に打ちました。キノコの発生はおおよそ 1 年半後になるようです。天然のキノコは時間がかかります。気長に待ちます。

もう一つ、第一体育実技場（体育館）の雨どいの詰まりを清掃したときに、高さ 1m もあるヤマザクラが発見されたということで、こもれびの森の森林再生エリアに植樹しました。生命力の強いヤマザクラは、長い年月を経て、この森のシンボルツリーとなることでしょう。

（小瀬博之）

有機稲作ポイント研修会「種まきから育苗管理」　　かわごえ里山イニシアチブ



秘密兵器の播種機

熱心に座学を学ぶ研修生

かわごえ里山イニシアチブでは、3 月 14 日（土）に開催した「かわごえ里山 2015 田んぼフォーラム」に引き続き、その実地研修としての有機稲作ポイント研修会を 4 月 18 日（土）に耕福米高梨農園にて開催しました。民間稲作研究所代表の稲葉光國氏による長年の研究により実証された農薬を全く使わず田植え後は草取りも全く不要な稲作技術で、この日は「種まきから育苗管理」までのポイントを研修しました。この稲作技術はこれまでの科学的根拠に基づいて

研究された育苗のノウハウを、余すことなく披露され、みんな真剣な眼差しで実地研修に臨みました。その他、播種機材には目に鱗でした。これまで 1 粒ずつをセルトレイに種まきする気の遠くなるような作業をしていたのが、ものの 1 分で完了です。これにはみんな驚きの面持ちでした。また、この稲作技術の成功の鍵は苗作りにあることが最も強調され、その工程をつぶさに研修しました。

午後からは北部ふれあいセンターに移動して座学を学び、抑草技術のメカニズムを学びました。コナギに悩まされてきた受講者からは、田植え以降は田んぼに入らないこの抑草技術に大きな期待が寄せられ、何とかこの技術を習得しようと質問の嵐で予定時間を大幅にオーバーしてしまうほどの熱気のある研修会となりました。

2 回目は 5 月 28 日（木）に「田植えから/収穫までの管理」についてのポイント研修会を開催します。川越で開催される貴重な研修会となります。是非ご参加ください。　（増田純一）

【報告】理事会・専門委員会からの報告

理事会

第 1 回（4 月 14 日）

今年度初めての理事会が福田ビルで行われました。今回は 5 月に予定されている総会の議案書を検討することが中心的な課題です。

議題である昨年度の事業報告および今年度の事業計画が全体事業、広報委員会、社会環境部会、自然環境部会、かわごえアジェンダ 21 推進委員会に分けて作成され、全体の会計報告が提出されました。今回は概要の確認をして次回 28 日に詳しく検討することになりました。

今年度の決算を検討しました。全体で赤字を免れましたが、20 周年記念事業のための積み立てができる財政状況ではありません。次年度の予算は、両専門部会と広報委員会から出された要望に基づいて検討して、より一層の事業への適正な支出が必要となります。

全体事業では、エコプロダクツ川越 2015 出展実行委員会とかわごえ環境フォーラム実行委員会を時期に分けての設置で効果的な運営ができることになります。

水辺と川の小委員会で行う川越県土整備事務所の懇談会への要請文を確認しました。

（副理事長　過昌司）

第 2 回（4 月 28 日）

総会議案書について、前回未提出であった部分の全文確認と前回の修正事項の概要確認を行いました。社会環境部会については、事業の見直しが必要な部分があり、修正原稿を提出するとともに次回部会で最終決定するよう依頼しました。予算についても再検討してもらうことにしました。以降の確認、修正は理事長、副理事長、事務局に一任することになりました。

8 月 2 日（日）に環境プラザ「つばさ館」において開催される「エコプロダクツ川越 2015」については、共同出展が見込まれる方に対して、再度都合を確認することにしました。

総会における役割分担を検討しました。理事以外の役割については、各項目について担当理事から交渉していただくことになりました。会員のみなさま、依頼がありましたらご協力をお願いいたします。

西埼玉温暖化対策ネットワーク主催事業に対する後援依頼を承認しました。

理事の退任 1 名と退任・交代 1 名を承認しました。詳しくは総会において発表します。

（理事長　小瀬博之）

事業運営委員会

第 1 回事業運営委員会を 4 月 14 日（水）9:00-10:30 福田ビル 3 F 会議室において開催しまし

た。出席者は事務局を含め 8 名でした。主な議事は次の通りです。

①次年度事業計画について

目的は昨年と同じ。目標は“人の参加の機会を増やす”です。このため広報活動を活発化する。参加しやすい環境づくりや対象者を絞ったイベントを指向する。

②「エコプロダクツ川越 2015」出展実行委員会

体制　実行委員長：横山、委員」小瀬、高橋、菊地、井口、二見、渡辺、賀登、村上、原嶋

内容：水ロケット、廃油石鹸、廃木材おもちゃ、アクリルたわし、生ごみ処理、キャンドル等

5 月 26 日出展実行委員会を出店予定者の自由参加で開催する。

③郊外クリーン活動

体制：菊地、渡辺＋スタッフ選定

開催日：7 月 19 日、12 月 23 日

③第 14 回かわごえ環境フォーラム

8 月 2 日のエコプロダクツ川越 2015 終了後活動開始する。

④水辺と川の小委員会

「川の交流会」を 4 月 30 日川越県土整備事務所で開催する（過、原嶋）。

⑤20 周年に向けた事業・計画（積立など）

理事会で検討する。

⑥各専門委員会の事業確認と調整

社会環境、自然環境の両部会から報告があった。　（副委員長　村上正明）

社会環境部会

4 月定例会は 4 月 10 日（金）福田ビル 3 階にて 10 名の参加で行われました。2015 年度、初めての部会で、事務局、伊藤雅浩主任から新任の挨拶がありました。

1.報告事項

①理事会、事業運営委員会報告

②ボランティア保険の申し込みまとめについて

③赤城山観察会申し込みまとめについて

2.協議事項

①2015 年度社会環境部会の事業計画、原嶋代表の案の説明

②環境施設巡り（9 月上旬）の件

③パネルディスカッションについて

④エコドライブ教習会の件

⑤緑のカーテンの推進について

5 月 1 日に 2 ケ所（名細市民センターと東部地域ふれあいセンター）で行う説明

3.環境ネット全体活動

①川の水質調査の件。

②エコプロダクツ川越 2015 について

参加予定、生ごみ処理をテーマに

③夏の郊外クリーン活動

④歳末まち美化などに積極的に参加する

4.個別活動

昨年に引き続き推進する

①川の再生、維持管理

②かしこいエコ暮らし、推進活動

5.その他

次回 5 月 8 日の部会推進役は板野さん

（社会環境部会　代表：原嶋昇治、報告：渡辺利衛）

自然環境部会

4 月例会は 10 日（金）福田ビル 3 階にて 10 名の参加で開催されました。

1.活動報告

①「（仮称）川越市森林公園」計画地定例調査・保全活動　3/23（月）16 名参加　在来種を残す保全活動

②「池辺公園」定例活動　4/7（火）雨天であったが 2 名参加　早春の植物観察

③「キノコを含む観察会」3/24（火）水上公園 9 名参加

4/3（金）キノコ編集会議　硬いキノコの勉強会、今後の計画話し合い

④市主催講座「かわごえの生き物をたずねて」の支援　4 名

一般参加者 27 名、牧野彰吾さんの講演、水上公園、「（仮称）川越市森林公園」計画地の案内

2.協議事項

①今年度の事業計画の確認とそれに伴う予算の話し合い

・定例活動は「（仮称）川越市森林公園」計画地、池辺公園

・市民対象観察会は 3 回、田んぼ生き物調査 3 回、水辺の生き物調査

・生き物データベース・県民参加モニタリング調査協力。

・チョウの調査継続、新たにトンボ調査を行う

②市民調査に実績のある越谷市を訪問してボランティアに話を聞く

（自然環境部会代表　賀登環）

かわごえアジェンダ 21 推進委員会

2017 年度の川越市環境行動計画「かわごえアジェンダ 21」改訂に向けた「新かわごえアジェンダ 21 検討会」（第 1 回）を 4 月 23 日（木）17:00-19:00 に東洋大学川越キャンパス福利厚生棟第 5 会議室において開催しました。出席者は 7 名でした。今後の目標、スケジュールの確認、基本的な方針について議論しました。主な内容は次のとおりです。

・事業者等の組織については、環境マネジメントシステムが整備されており、法規での規制も多い。これらの背景もあり、「環境に配慮した行動チェックシート 20（事業者編）」は、活用事例がなく、今後は廃止する方向で検討する。ただし、公共空間、公共施策に係る事項（たとえば生物多様性保全など）については、プロジェクトとしての関わり方を示していく必要がある。

・「環境に配慮した行動チェックシート 20（市民編）」は、イベントで子どもが回答することも多いので、年代別に対応したものを作る必要がある。

・「望ましい環境像が実現したときの川越のようす」の内容の確認を行った。インターネット社会の進展、リサイクル事業の進展、リスクコミュニケーションから環境コミュニケーションへの変化、農業との関わりが当時はなかったことなどを確認した。

詳しい内容は、Wiki ページ（http://wiki.kawagoekankyo.net）の「新かわごえアジェンダ 21 検討会第 1 回（20150423）」にありますのでご覧ください。　（委員長　小瀬博之）

【予告】かわごえ環境ネット主催・関連行事

【トピック①】身近な水環境の全国一斉調査 2015（6 月 7 日）調査員募集

近くの川で水質を調べたい人は歓迎します。

当日は 10:00 までに橋で採水して、現地で水温、気温等を測定してください。それが終わったら、採水容器に約 1L の川の水をくんで北公民館（川越市氷川町 107）までお持ちください（専門の会員が分析のお手伝いをします）。

＊昨年までの測定箇所は、「月刊かわごえ環境ネット 2014 年 7 月号　No.093」6 ページに掲載されています（ホームページよりダウンロード可）。

＊調査項目は透視度、pH、COD、EC、NH^4-N、NO_2-N など、分析は 1 時間ほど

申込は 5 月 22 日までにかわごえ環境ネット事務局（環境政策課）もしくは過（すぐる）（qqdb3k39k@theia.ocn.ne.jp）まで

（担当：過昌司）

参考：身近な水環境の一斉調査（http://www.japan-mizumap.org）

【トピック②・会員向け】エコプロダクツ川越 2015 共同出展者募集（5 月 22 日締切）

川越市主催の「エコプロダクツ川越 2015」が 8 月 2 日（日）10:00-15:00 に環境プラザ「つばさ館」（川越市鯨井 782-3）において開催される予定です。

本会は、このイベントを市民への環境啓発の機会と位置づけて、会員とともに出展したいと考えております。

この行事は、各企業・団体が出展応募できますが、本会は、協働による事業を実施することが設置目的にあるため、ワークショップを主体とした共同出展者を募集しています。

会員各位で共同での出展に賛同していただける方は、5 月 22 日（金）までに事務局（環境政策課環境推進担当）にご連絡ください。

行事の詳細は、川越市ホームページ「エコプロダクツ川越 2015 出展募集申込ページ」http://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/gomi/kankyokanren/kankyoplaza/ecoproducts_boshu.html をご覧ください。

出展者は､エコプロダクツ川越 2015 出展実行委員会（5 月 26 日火曜日 9:00-10:15）にご参加ください。

【トピック③・会員向け】総会・懇親会（5 月 23 日）のご案内と会費納入のお願い

2015（平成 27）年度総会（5 月 23 日土曜日 10:00-11:30）のご案内と、会費納入についてのお願いを、別送で 4 月にお送りしました。総会の出欠をご返信いただいていない方は、総会通知に同封した返信用はがきを用いて、至急ご連絡ください。年会費の納入は、個人会員 1,000 円、団体会員（民間団体、事業所、川越市）は 2,000 円です。5 月 22 日（金）までにゆうちょ銀行の口座［口座番号 00180-2-13880（ゆうちょ銀行以外から振り込む場合は､ゆうちょ銀行 〇一九支店 当座 0013880）, 加入者名：かわごえ環境ネット］にお願いいたします。振込方法によって手数料がかかります。また、総会終了後（12:00-13:30）に懇親会（川越市市民会館前のどんぐりの木、会費 1,500 円）を開催しますので、こちらもぜひご出席ください（要事前予約)。

【トピック④・会員向け】委員公募のおしらせ（応募期限 5 月 22 日）

委員制を取っているかわごえ環境ネットの 3 つの専門委員会｢事業運営委員会｣｢広報委員会｣「かわごえアジェンダ 21 推進委員会｣の今年度の委員を、本会会員を対象に公募します。

1.広報委員会

業務：本誌の執筆・編集・印刷・発送、Web サイトの運営

会合：毎月 1 回

Microsoft Word による文書の作成・編集、E-mail のできる方を歓迎します。

2.かわごえアジェンダ 21 推進委員会

業務：川越市環境行動計画「かわごえアジェンダ 21」の推進（チェックシートの実施・集計、同計画に基づく事業の実施など）と見直し

会合:今年度は新かわごえジェンダ 21 見直し勉強会を毎月 1 回のペースで開催します。

3.事業運営委員会

業務：本会の全体事業（かわごえ環境フォーラム)、協働・参画事業（水辺と川の小委員会、エコプロダクツ川越 2015、郊外・歳末まち美化活動）等の企画・運営

会合：年間 6 回程度

応募・問い合わせは、社会・自然環境部会開催時または事務局（環境政策課環境推進担当）へ 5 月 22 日（金）までにお願いします。

かわごえ環境ネット主催・関連事業

会合

●社会環境部会（2015 年 5 月度）

日時：5 月 8 日（金）13:00-15:00

場所：福田ビル 3 階会議室（川越市郭町 1-2-3）

●自然環境部会（2015 年 5 月度）

日時：5 月 8 日（金）15:00-17:00

場所：福田ビル 3 階会議室

＊両部会は、毎月第 2 金曜日の 13:00-15:00, 15:00-17:00 の連続開催

＊次回は 6 月 12 日（金）同所

＊会員ならばどなたでも参加できます

◆広報委員会（2015 年 5 月度）

日時：5 月 19 日（火）9:00-10:00

場所：川越市役所 5 階フリースペース（川越市元町 1-3-1）

＊次回は 6 月 16 日（火）13:30-14:30 同所

●2015 年度総会

日時：5 月 23 日（土）10:00-11:30

場所：川越市立博物館視聴覚ホール（川越市郭町 2-30-1）

●懇親会

日時：5 月 23 日（土）12:00-13:30

場所：どんぐりの木（川越市大手町 8-6）

会費：1,500 円（要予約）

◆エコプロダクツ川越 2015 出展実行委員会（第 1 回）

日時：5 月 26 日（火）9:00-10:15

場所：福田ビル 3 階会議室

◆理事会（2015 年度第 3 回）

日時：5 月 26 日（火）10:15-11:30

場所：福田ビル 3 階会議室

＊次回は 6 月 23 日（火）10:30-12:00 同所

●新かわごえアジェンダ 21 検討会（第 2 回）

日時：5 月 29 日（金）17:00-19:00

場所：東洋大学川越キャンパス第 5 会議室（福利厚生棟）（川越市鯨井 2100）

＊会員であればどなたでも参加できます

＊次回は 6 月 26 日（金）17:00-19:00 同所

全体事業・関連行事（水辺と川の小委員会）

◎新河岸川水系水環境連絡会　総会

日時：5 月 10 日（日）14:30-

場所：エコネットあさか（リサイクルプラザ）（朝霞市浜崎 664-2）

◎新河岸川広域景観連絡会　総会

日時：5 月 14 日（木）13:30-16:00

場所：埼玉県朝霞県土整備事務所（朝霞市浜崎 678）

★トンボ調査

日時：5 月 27 日（水）10:00-12:00（小雨決行）

場所：地域交流センターみなみかぜ（川越市吉田 204-2）

経費：無料

準備：汚れても良い服装。タオル。長靴。

　用水路などでヤゴの調査をします。専門の講師が説明します。

★【トピック①】身近な水環境の全国一斉調査

日時：6 月 7 日（日）午前

場所：川越市内各所（採水は指定した各所、水質調査は北公民館（川越市氷川町 107））

経費：無料

申込：5 月 22 日（金）までに電話（Tel.049-224-5866）で環境政策課または過（すぐる）までメール（qqdb3k39k@theia.ocn.ne.jp）

自然環境部会主催事業

★（仮称）川越市森林公園計画地 植物調査・保全作業（毎月第 2・第 4 月曜日）

日時： 5 月 11 日（月）・5 月 25 日（月）・6 月 8 日（月）・6 月 22 日（月）9:30-12:30

集合：9:30 川越南文化会館（ジョイフル）（川越市今福 1295-2）

問い合わせ：賀登（049-234-9366）

★池辺公園定例活動（毎月第 1 火曜日、5 月は第 2 火曜日）

日時： 5 月 12 日（火）・6 月 2 日（火）9:00-12:00

場所：池辺公園（川越市池辺 1302）

問い合わせ：菅野

★「（仮称）川越市森林公園」計画地「新緑の雑木林観察会」（一般募集）

日時：5 月 17 日（日）9:00-12:00

集合：川越南文化会館（ジョイフル）

経費：100 円

申込：5 月 1 日（金）から環境政策課（049-224-5866）

★田んぼの生き物調査（植物）と野草料理を食べよう！（かわごえ里山イニシアチブとの共催）

日時：5 月 17 日（日）10:00-15:00（9:30 受付）

集合場所：小畔水鳥の郷公園駐車場近辺（川越市吉田新町 1-1，座標 35.9257, 139.4251）

経費：大人 1,500 円、子ども 300 円（保護者同伴）

みなみかぜ田んぼの会周辺の田んぼの植物調査を行い、伊勢原公民館調理室にて調査をまとめ、野草を調理して食します。講師は、食楽風土（クラフード）の林鷹央氏・徳永亜由美氏。

申込：かわごえ里山イニシアチブ（Tel.070-5599-2623, E-Mail: kawagoesatoyama@gmail.com）、Facebook ページ（https://www.facebook.com/kawagoesatoyama）「イベント」より

★チョウの調査観察会

日時：5 月 29 日（金）10:00-12:00

集合：安比奈親水公園入口（川越市安比奈新田 140-1 地先）

経費：無料

申込：5 月 1 日（金）から環境政策課（049-224-5866）

準備：歩きやすい服装、水、タオルなど

季節限定のゼフィルスを探します。チョウに詳しい会員講師（猪俣昇氏）が案内します。

連絡先：猪俣（Tel.049-232-1101）雨天の場合は連絡してください。

★赤城山自然観察バスツアー

日時：6 月 4 日（木）7:30-17:30

行先：群馬県渋川市 赤城自然園、前橋市赤城山 覚満淵

経費：3,000 円

【予告】会員・関係団体の主催・関連行事

NPO 法人武蔵丘陵森林公園の自然を考える会

問い合わせ：谷津弘子（Tel.&Fax.049-224-9118, foresth@nifty.com）

◎森林公園かんさつ会

①5 月 22 日（金）・②6 月 3 日（水）考える会主催

要項：国営武蔵丘陵森林公園南口休憩所（入園前受付）10:20 集合、15:00 ごろ終了解散、入園料要、参加費 200 円、お弁当持参（レストランもあります）。雨天決行

5 月は、ハルゼミの抜け殻調査、6 月はトンボやチョウの観察を行います。多くのみなさまの参加をお待ちしております。

③6 月 14 日（日）後援主催、考える会協力

要項：公園南口から入園（入園後受付）10:20 集合、15:00 ごろ終了解散、入園料要、参加費無料、お弁当持参(レストランもあります)。雨天決行。

今回は、ギンリョウソウやイチヤクソウの花を楽しみませんか。

◎野草パトロール

5 月 5 日（火）に行います。お手伝いいただける方は当会までご連絡ください。

福原ファームクラブ

問い合わせ：横山三枝子（Tel.049-246-9319）

◎おいしく・楽しく農業体験

①5 月 9 日（土）9:30-12:30 ごろ

②6 月 13 日（土）9:30-12:30 ごろ

場所：明見院（川越市今福 677）近く

内容：農作業（B 級品のお土産付き）

会費：保険代 100 円、クラブ員 1 家族 1,000 円（年間）

2015 年度予定表　（　）内は予備日

月	日	活動内容予定
5	9	枝豆の植え付け・片付け
6	13	にんじん畑の片付け 1
7	11	トウモロコシの収穫作業
9	12	ブロッコリー・キャベツの収穫

みなみかぜ いきいき田んぼの会（川越生物多様性有機農法で地域づくりに取り組む会）

問い合わせ：社会福祉法人健友会 地域交流センターみなみかぜ 担当（Tel.049-234-8500[9:00-17:00], Fax.049-239-5646, E-mail: tanbo373@yahoo.co.jp, 350-0807 埼玉県川越市吉田 204-2）

いつからでも、誰でも参加でき、活動の 1 回体験も可です。農作業では特に団塊世代の仲間を求めています。仲間づくりしませんか？

◎農作業

毎週火・金・土曜日。地域交流センターに集合。農作業は近隣の田んぼです。

農作業日：5 月 1 日（金）、2 日（土）、8 日（金）、12 日（火）、15 日（金）、16 日（土）、19 日（火）、22 日（金）、26 日（火）、29 日（金）、30 日（土）

◎月例会

日時：5 月 9 日（土）10:00-12:00

参加希望等、詳しくは問い合わせ先までご質問ください。

◎泥んこ DAY

日時：5 月 23 日（土）9:30-12:00

◎田植え

日時：6 月 6 日（土）午前～午後

上記催しの参加希望等、詳しくは問い合わせ先までご質問ください。事前申込をお願いします。

かわごえ里山イニシアチブ

問い合わせ：増田純一（E-mail: kawagoesatoyama@gmail.com, Tel./Fax.049-234-5269）

「かわごえ里山イニシアチブ」では、生物多様性育む田んぼの保全を目的に、みんなで連携して無農薬による米作りを支援し、生きもののにぎわいを取り戻す活動を行っています。あなたもかわごえ里山イニシアチブの会員になりませんか？

今年は、かわわ（川越の輪）シェア田んぼや有機稲作ポイント研修が進行中です。かわわシェア田んぼ 1 号田は予約がいっぱいになりましたが、希望があれば 2 号田を企画します。参加希望者はお申し出ください。

◎田んぼの生き物調査（植物）と野草料理を食べよう！（かわごえ環境ネットとの共催）

日時：5 月 17 日（日）10:00-15:00（9:30 受付）

（11 ページの自然環境部会主催事業参照）

◎有機稲作ポイント研修会（田植えと抑草/収穫までの管理）

日時：5 月 28 日（木）9:30-15:00（9:00 受付）

場所：耕福米高梨農園（川越市福田 439）

経費：1,500 円（弁当代込み）

無農薬で草取りを必要としない抑草技術で、田植えから/収穫までの管理についてのポイントを研修します。作業しやすい服装でご参加く

ださい。

◎田植え（笠幡水田再生プロジェクト）一般募集（東洋大学小瀬研究室との共催）

日時：5 月 31 日（日）9:00-11:30（9:00 集合）

集合場所：笠幡水田再生プロジェクト水田（川越市笠幡神明神社付近，座標 35.9088, 139.3991）

経費：300 円

◎田植え（かわわシェア田んぼ）一般募集

日時：6 月 7 日（日）10:00-12:00（9:30 集合）

集合場所：小畔水鳥の郷公園駐車場近辺（川越市吉田新町 1-1，座標 35.9257, 139.4251）

経費：300 円

東洋大学小瀬研究室（こもれびの森・里山支援隊、笠幡水田再生プロジェクト）

問い合わせ：小瀬博之（E-mail: hkose@toyo.jp, Tel./Fax.049-239-1532）

◎こもれびの森・里山支援隊 安全実技

日時：5 月 16 日（土）9:30 集合-15:00

（一連のプログラムのため、今回は午前、午後通しでご参加ください）

集合場所：東洋大学川越キャンパス 4 号館こもれびの道側入口付近

内容：森づくりにおける小径木伐採作業に必須の安全実技（1 時間）・ロープワーク（3 時間）

持ち物：①呼び子（呼び笛、緊急避難用の笛が最適）：1 人 1 個、②三つ撚りロープ（直径 6～12mm）×長さ 20m 程度で、材質は「クレモナロープ(ポロエステル)」が最適(ナイロン製も可)、※ロープワークは集中的に全員で実習していただきたいので、できるだけ 1 人 1 本のロープ準備をお願いします、③ゴーグル 1 人 1 個、④作業しやすい服装・靴

費用：500 円（材料費、保険代）

申込・問い合わせ：5 月 11 日（月）までにご連絡ください。

◎こもれびの森･里山支援隊 初心者向けチェーンソー講習会・安全伐採研修会

日時：6 月 20 日（土）9:30 集合-15:00・6 月 21 日（土）9:30 集合-15:00

（一連のプログラムですので、今回は 2 日通しでご参加ください）

集合場所：東洋大学川越キャンパス 4 号館こもれびの道側入口付近

樹木の伐採に必要なチェーンソーの構造、扱い方、実技、目立て、メンテナンス、安全伐採技術等を初心者向けに実施します。経費・準備するもの・申込方法などは 6 月号でお知らせします。

＊詳細：こもれびの森・里山支援隊（http://ameblo.jp/komorebi-satoyama/）

＊中止等案内（https://twitter.com/toyokomorebi/）

◎笠幡水田再生プロジェクト 田植え（かわごえ里山イニシアチブとの共催）

日時：5 月 31 日（日）9:00-11:30（9:00 集合）

（かわごえ里山イニシアチブの案内参照）

クリーン&ハートフル川越

問い合わせ：渡辺利衛（Tel&Fax.049-242-4322）菊地三生（Tel.080-5546-2362）

◎「やめましょう！歩きタバコ・ポイ捨て・自転車放置」のゼッケンや「かわごえ環境ネット」の腕章をつけて、まち美化啓発運動

①第 1 火曜日・第 3 木曜日

日時：5 月 5 日（火）・21 日（木）・

6 月 2 日（火）・18 日（木）13:30-15:00

川越駅東口アトレ横歩道橋下から川越市役所まで。

②第 2 日曜日

日時： 5 月 10 日・6 月 14 日（日）9:30-11:00

本川越駅交番横から各方面に分かれて活動、中央公民館でごみまとめ。

③第 4 土曜日

日時： 5 月 23 日・6 月 27 日（土）13:30-15:00

川越駅東口アトレ横歩道橋下から本川越駅ま

で。ペペ地下のごみ収集所で分別、解散。

◎川の国応援団・新河岸川市内流域の清掃

原則として第 4 日曜日 9 時より 2 時間。参加できる人は、担当箇所分担の割り振りのため、実施日の 3 日前までに渡辺へご連絡ください。

①5 月 24 日（日）9:00-11:00

杉下橋右岸集合。新琵琶橋まで土手清掃。オアシス裏にごみを集めて解散。

②6 月 28 日（日）9:00-11:00

旭橋右岸集合。上流新扇橋、下流川崎橋まで両岸の土手清掃。指定場所にごみを集めて解散。

小畔川の自然を考える会

問い合わせ：賀登環（Tel. 049-234-9366）

◎小畔川の魚類調査

日時：5 月 24 日（日）10:00-12:00

場所：八幡橋下流

手網や投網を使って魚類を調べます。ウェダーなどは貸し出しします。親子参加も可。

公益財団法人 埼玉県生態系保護協会 川越・坂戸・鶴ヶ島支部

問い合わせ：笠原啓一（Tel.049-222-0957）、当日の携帯電話連絡（Tel.080-6584-3010）

◎伊佐沼でバードウォッチング（毎月第 2 日曜日）

集合：伊佐沼西岸蓮見橋 10:00、解散は集合場所で 12:00 ごろ。持ち物：筆記用具、あれば野鳥図鑑・双眼鏡・防寒具・飲み物。参加費：300 円、高校生以下 100 円（保険料・資料代）

①5 月 10 日（日）10:00-12:00（小雨決行）

愛鳥週間が始まります。コアジサシが求愛給餌をおこないます。カイツブリは巣造りを始めました。バンの鳴く声も聞かれ、沼がにぎわう季節になりました。初めての方も楽しめます。参加を歓迎します。

②6 月 14 日（日）10:00-12:00（小雨決行）

カルガモ、カイツブリの雛連れは毎年見ていても微笑ましく思います。アシの茎に止まり赤い口をあけてオオヨシキリがさえずります。赤いハスの芽が水に浮かんでいます。ハスの花の咲くのが待たれます。

広報委員会からのおしらせ

●本紙への原稿投稿を受けつけています

2015 年 6 月号（No.104，5 月末日発行予定）の掲載原稿は、5 月 15 日（金）必着です。電子データでいただけるととても助かります。原稿と写真は編集担当共有のメールアドレス（koho@kawagoekankyo.net）にお送りください。メールを使用していない方は、かわごえ環境ネット事務局（環境政策課、川越市役所本庁舎 5 階）に提出してください。

●入稿に際してのお願い

編集を効率的に進められるよう、入稿の際にご協力いただきたいことがあります。特に、次の事項にご協力いただければ幸いです。

①所定のテンプレートに入力を

Word 形式のテンプレートを用意しています。そちらを使っていただけると効率的に編集ができます。不明な点はお問い合わせください。

②文字の入力方法を統一的に

英数字はすべて半角で入力をお願いします。「()」「:」は原則として全角を用いていますが、時刻表示の「:」は半角を用いています。

③図表や写真にはタイトルをつけて

読者が状況を把握するのに役立ちます。

④画像は添付ファイルで提出を

長辺を「800 ピクセル」程度に大きさを小さくした上で、ファイルを別途添付して提出して

ください。Word に貼り付けなくてもキャプション（タイトル）がわかるようにしていただければレイアウトします。画像を貼り付けたものだけですと、再度画像に戻すために手間が何倍もかかってしまいます。また、Word 上でサイズを縮小させてしまうと、印刷に使えないようなサイズになってしまい対応に苦慮します。

⑤原稿の入稿期限（毎月 15 日）にご協力を

原稿が揃わないと効率よく作業できません。月末発行を行うため、ご協力ください。（小瀬）

●インターネットでの情報発信

1.本紙がカラーで見られます

本会ホームページでは、バックナンバーを含めてカラーで本紙 PDF ファイルが見られます。スマートフォンにも最適化されています。ご覧ください。（http://kawagoekankyo.net/news）

2.Twitter でかわごえ環境ネットをフォロー

かわごえ環境ネット Twitter（@kawagoekankyo）は、ブログの更新と連動してツイートします。Twitter にユーザー登録してぜひフォローしてください。https://twitter.com/kawagoekankyo

3.Facebook ページ「いいね！」してください

かわごえ環境ネットは、インターネットでも積極的に情報発信しています。ブログ、Twitter に続き、Facebook にもページがあります。かわごえ環境ネットからのお知らせだけでなく、メンバー間での情報共有にも活用できます。まずは Facebook に登録していなくてもご覧いただけますが、ぜひアカウント登録を。

https://www.facebook.com/kawagoekankyonet

●おことわり　本紙の記事は、各著者の寄稿及び広報委員会の編集によって構成されていますが、これらは、組織の公式な見解を示すものではありません。また、本紙は寄稿及び作成時点までの信頼できる各種情報に基づいて作成し、正確性の確保に努めていますが、その正確性に対してかわごえ環境ネットは責任を負いません。本紙は読者ご自身の判断と責任で利用いただき、本紙を利用することで生じたいかなるトラブルおよび損失、損害に対して、かわごえ環境ネットは一切責任を負いません。

かわごえ環境ネットホームページ

かわごえ環境ネット Twitter
（Twitter に登録しなくても見られます）

かわごえ環境ネット Facebook ページ
（Facebook に登録しなくても見られます）

イベントカレンダー（5 月 3 日～6 月 17 日）

日	月	火	水	木	金	土
5/3 憲法記念日 ◎10:20 武蔵丘陵森林公園かんさつ会	5/4 みどりの日	5/5 こどもの日 ◎野草パトロール ◎13:30 まち美化啓発運動	5/6 振替休日	5/7	5/8 ◎10:00 農作業（みなみかぜ） ●13:00 社会環境部会 ●15:00 自然環境部会	5/9 ◎9:30 おいしく楽しく農業体験 ◎10:00 月例会（みなみかぜ）
5/10 ◎9:30 まち美化啓発運動 ◎10:00 伊佐沼でバードウォッチング ◎14:30 新河岸川水系水環境連絡会総会	5/11 ★9:30（仮称）川越市森林公園計画地調査・保全作業	5/12 ★9:00 池辺公園定例活動 ◎10:00 農作業（みなみかぜ）	5/13	5/14 ◎13:30 新河岸川広域景観連絡会総会	5/15 ◎10:00 農作業（みなみかぜ） 〇本紙 6 月号投稿期限	5/16 ◎9:30 こもれびの森・里山支援隊 ◎10:00 農作業（みなみかぜ）
5/17 ★9:00 新緑の雑木林観察会 ★10:00 田んぼの生き物調査	5/18	5/19 ◆9:00 広報委員会 ◎10:00 農作業（みなみかぜ）	5/20	5/21 ◎13:30 まち美化啓発運動	5/22 ◎10:00 農作業（みなみかぜ） ◎10:20 武蔵丘陵森林公園かんさつ会 〇①水環境調査②エコプロダクツ出展③会費納入期限④委員公募申込締切	5/23 ◎9:30 泥んこ DAY ●10:00 総会 ●12:00 懇親会 ◎13:30 まち美化啓発運動
5/24 ◎9:00 新河岸川市内流域清掃 ◎10:00 小畔川の魚類調査	5/25 ★9:30（仮称）川越市森林公園計画地調査・保全作業	5/26 ◆9:00 エコプロダクツ 2015 出展実行委員会 ◆10:15 理事会 ◎10:00 農作業（みなみかぜ）	5/27 ★10:00 トンボ調査	5/28 ◎9:30 有機稲作ポイント研修会	5/29 ★10:00 チョウの調査観察会 ◎10:00 農作業（みなみかぜ） ●17:00 新かわごえアジェンダ 21 検討会	5/30 ◎10:00 農作業（みなみかぜ）
5/31 ◎9:00 田植え（笠幡水田）	6/1	6/2 ★9:00 池辺公園定例活動 ◎13:30 まち美化啓発運動	6/3 ◎10:20 武蔵丘陵森林公園かんさつ会	6/4 ★7:30 赤城山自然観察バスツアー	6/5	6/6 ◎田植え（みなみかぜ）
6/7 ◎9:30 田植え（かわわシェア田んぼ） ★10:00 身近な水環境の全国一斉調査	6/8 ★9:30（仮称）川越市森林公園計画地調査・保全作業	6/9	6/10	6/11	6/12 ●13:00 社会環境部会 ●15:00 自然環境部会	6/13 ◎9:30 おいしく楽しく農業体験
6/14 ◎9:30 まち美化啓発運動 ◎10:00 伊佐沼でバードウォッチング ◎10:20 武蔵丘陵森林公園かんさつ会	6/15 〇本紙 7 月号投稿期限	6/16 ◆13:30 広報委員会	6/17	★：会員内外対象の公開・出展・後援イベント ●：会員全員が対象の総会・部会・イベント ◆：理事・委員等が対象の理事会・委員会 ◎：会員主催のイベント等 〇：その他　詳細は個別の記事をご覧ください		

月刊 かわごえ環境ネット 2015 年 5 月号 No.103

発行日　2015 年 5 月 2 日　編集・発行　かわごえ環境ネット 広報委員会
事務局　〒350-8601 埼玉県川越市元町 1-3-1 川越市環境部環境政策課
Tel. 049-224-5866（直通）　Fax.049-225-9800　E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp
かわごえ環境ネットホームページ　http://kawagoekankyo.net/